

事務事業名	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業				担当	教育委員会 スポーツ振興課 指導係		
政策名	1	「人づくり」～豊かなこころアップ!～			<input type="checkbox"/> 総重 (総合計画重点事業) <input type="checkbox"/> 総新 (総合計画新規事業) <input type="checkbox"/> 戦拡 (総合戦略拡充事業) <input type="checkbox"/> 戦新 (総合戦略新規事業)	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 毎年度実施 (開始年度 平成28 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)		
施策名	6	生涯スポーツ・レクリエーションの振興						
関連個別計画					事業期間			
法令根拠	真岡市補助金等交付規則							
予算科目	1.一般会計	10.教育費	5保健体育費	1保健体育総務				
予算科目								
予算科目								
事業概要	<p>総合型地域スポーツクラブは、幅広い世代の方が様々なスポーツに触れる機会を提供する地域密着型のスポーツクラブである。市では、平成28年に「もおかスポーツクラブ」が設立され、自立運営に向けた支援を行っている。もおかスポーツクラブは、totoスポーツ振興くじ助成事業(H28～R2)や市の補助事業(H28～R3)を受けてクラブ運営を行ってきており、また、県スポーツクラブアドバイザー派遣事業等を利用し、運営方法の検討・協議を行い、令和3年度より自立運営に移行したが、新型コロナウイルスの影響により、自主財源での運営は、困難であったため、市の補助事業期間を1年延長している。令和4年度からは、財源も含めた自立運営に移行したが、引き続き健全なクラブ運営の継続を図るため、助言・指導等を行い支援していく。</p> <p>< R4事業 > 運営委員会の開催[年12回] 定期的な教室開催[陸上競技、リズミックゲーム、ダンス、ディスクゴルフ、弓道] 短期教室開催[スポーツチャレンジ、ステップアップランニング、ビームライフル、ウエーク] 中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止により) スポーツイベントの開催[芳賀地区スポーツフェスタ、もおかスポーツクラブフェスタ]</p>							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段 (主な活動)		④ 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) の推移							
4年度実績 運営事務の指導		名称	単位	31年度(実績)	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(見込)	
		ア 補助金	千円	700	700	700	0	0	
		イ 指導回数(会議等)	回	17	19	14	8	10	
5年度計画 前年度と同様		ウ							
		エ							
		オ							
② 対象 (誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		⑤ 対象指標 (対象の大きさを表す指標) の推移							
市民 もおかスポーツクラブ		名称	単位	31年度(実績)	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(見込)	
		ア 市民数	人	79,324	78,874	78,592	77,635	77,578	
		イ 会員数	人	281	207	223	204	250	
		ウ							
		エ							
		オ							
③ 意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑥ 成果指標 (対象における意図された対象の程度) の推移							
地域住民が自主財源を主とする自主的な運営を目指す。 市民がスポーツに触れる機会を提供し、生涯スポーツの実現を図る。		名称	単位	31年度(実績)	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(見込)	
		ア 自主財源/運営費	%	57.2	73.4	100	100	100	
		イ スポーツ教室実施回数	回	172	112	124	178	200	
		ウ スポーツ教室延べ参加者数	人	4,179	2,265	3,276	4,129	4,500	
		エ							
		オ							
(2) 総事業費の推移			単位	31年度(実績)	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	0	
		一般財源	千円	700	700	700	0	0	
	事業費計 (A)	千円	700	700	700	0	0		

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 多くの市民がスポーツに参加できる機会をつくり、市民ひとり1スポーツの推進が図られる。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) スポーツ振興を担う団体であり、地域コミュニケーションの場を提供している。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 対象・意図を見直す必要はない <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある (評価理由) 市民のスポーツ振興を図る団体のため適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある (評価理由) 地域ぐるみでスポーツ振興を図っている。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統合や連携はできないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業と統合・連携ができる(類似の事務事業名：) <input type="checkbox"/> 類似事業と統合・連携できない(類似の事務事業名：) <input type="checkbox"/> 類似事業はない (評価理由)
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある (評価理由) 自主運営を行っているため。

3. 改革・改善方向の部

<p>(1) 改革の方向性(改革案・実行計画)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> : 目的妥当性 <input type="checkbox"/> : 有効性 <input type="checkbox"/> : 効率性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続</p>	<p>(3) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			/	低下			/
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			/																		
	低下			/																		
<p>(2) 課題、課題の克服の方向性</p>																						

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える</p>		<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			/	低下			/
					コスト																		
			削減	維持	増加																		
成果	向上																						
	維持			/																			
	低下			/																			
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <p>①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>																							
<p>(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(4) その他2次評価会議で指摘された事項</p>																						